

町報

かわにし

2023

6

No.1229



川西町産のアスパラガスを頼張る

cover 吉島小学校 アスパラガス給食

町住民課 (42) 6618

1972年に開催された国連人間環境会議を記念して、国連は毎年6月5日を「世界環境デー」と決めました。日本ではその日を「環境の日」、6月を「環境月間」としています。本町の豊かで素晴らしい自然を守るために、わたしたちにできることは何か、私達一人ひとりの行動で、地球のこれからを変えるため、環境月間をきっかけに、環境について考えてみませんか。

川西町地球温暖化対策実行計画(区域施策編)を令和5年3月に策定しました

自然を愛する力を育み豊かな自然と共生するまち～ゼロカーボンかわにし～

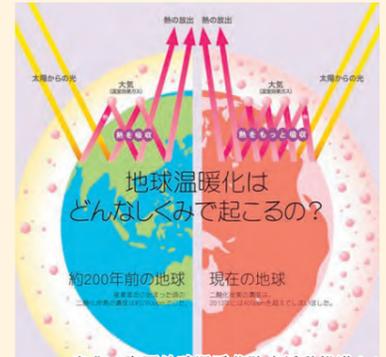
この計画は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、町全域から排出される温室効果ガス排出量の削減及び吸収源の保全に関する事項を定め、2050年のカーボンニュートラルの実現に向け、まち全体が一体となって脱炭素の取り組みを推進することを目的に策定しました。

温室効果ガス排出削減目標 (計画期間：2023年度～2032年度)

	2030年度目標	2050年度目標
削減目標 2013年度比	46%削減	カーボンニュートラル達成 (実質排出量ゼロ)

温室効果ガスとは？

大気中に存在する二酸化炭素やメタンなどが該当します。これらの温室効果ガスが増え過ぎることで、太陽から放出される熱が地球内にとどまり地球全体の気温が上昇してしまいます。本計画では、日本の温室効果ガスの約9割を占める二酸化炭素を対象に削減することとしています。



カーボンニュートラルとは？

温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させ、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすることです。

「ゼロカーボン」「脱炭素」も同じ意味として使われます。



カーボンニュートラルに向けたそれぞれの役割

目標達成には、それぞれが主体となり、様々な活動の中で具体的な行動や対策を取り込んで、日常生活や事業活動を見直し、行動していくことが大切です。

町民	事業者	教育機関	行政
①環境にやさしい選択を心がけます ②日常的に地球温暖化対策に関する活動などに参加します ③気候変動による影響への適応を進めます	①事業性を踏まえた地球温暖化対策を推進します ②社会的な責任を果たします ③商品やサービスの製造・販売などにおける温室効果ガス排出量を削減します ④気候変動による影響への適応を進め、事業継続性を確保します	①積極的に環境学習を実施します ②地球温暖化対策に関する技術開発を推進します	①町全体の地球温暖化対策を推進します ②行政の率先行動として、公共施設などにおける脱炭素化を推進します ③周辺自治体や国・県との連携を強化します

計画の詳細は町ホームページをご確認ください。



町ホームページ▶

まずは「町民」の立場から～環境にやさしい暮らし始めてみませんか？～

温室効果ガスを削減し、次世代が安心して暮らせる地球環境を維持するためには、一人ひとりのライフスタイルの転換が重要です！身近な衣食住から環境にやさしい暮らしを始めてみませんか。



- 衣** □クールビズ・ウォームビズ (気候に合わせて快適に過ごせる服装) を取り入れよう。
- 夏のエアコン室温の目安は28℃で！
- 今持っている服を長く大切に着よう。
- オーガニックやリユース・リサイクル素材の環境に配慮した服を選ぼう。



- 食** □買い物リストを作り、使い切れる分だけ買おう。
- 食事を残さないようにしましょう。
- 旬の食材や地元の食材を味わおう (生産時や輸送時の二酸化炭素排出量が少ない)。
- 調理くずは土に混ぜてたい肥化しよう。

- 住** □電気は、太陽光パネルの設置や再エネ電気を供給している電力会社へ切替えよう。
- 家電買い替えの際は、省エネ性能が高いものを選ぼう。
- 宅配サービスは一回で受け取ろう。
- 徒歩や自転車での移動や自動車運転時の発進するときのふんわりアクセルを心がけよう。



出典：「省エネ型製品情報サイト」(経済産業省資源エネルギー庁) (https://seihinjyoho.go.jp/) 令和5年5月30日利用

ゴミを減らす

- マイバッグ・マイボトルを利用し、使い捨てプラスチックを削減しよう。
- シャンプーや食器用洗剤等詰め替え製品を積極的に利用しよう。
- 古紙類・ペットボトル・缶・金属類・空きビン・布類等資源物はしっかり分別して資源として再生しよう。
- 菓子箱やトイレトペーパーの芯など生活の中にあふれた「雑がみ」は分別すると資源になります。
- ⚠ シュレッダー紙は中身が確認できないため燃やせるごみへ



不法投棄は犯罪です

決められた場所以外にゴミを捨てる不法投棄は、重大な犯罪です。投棄者が判明しない不法投棄ごみの処分は、土地の所有者、管理者へお願いすることになります。常日頃から不法投棄されないよう、土地の管理に十分注意しましょう。不法投棄をしている現場を目撃した場合、また、不法投棄をした者が特定できる証拠を見つけた場合は、時間や場所、車のナンバーや投棄者の特徴を控えていただき警察署又は町住民課までご連絡ください。



▶町・県・警察などで不法投棄パトロールを行っています。

廃棄物(ごみ)の野焼きは法律で禁止されています

ごみの野焼きは、煙や悪臭などにより近所へ迷惑をかけるばかりでなく、人体の健康へ深刻な影響をもたらす化学物質、ダイオキシン類を発生させることから法律で禁止されています。また、家屋や森林に燃え広がりがり火災の原因になる場合もあります。違法な野焼きを発見した場合は、警察署又は町住民課までご連絡ください。



食生活改善推進員

「私達の健康は私達の手で」をスローガンに食を通じた健康づくりに取り組む、全国組織のボランティア団体です。ピンクのエプロンが目印です。昭和56年から活動が続いており、町民の皆さんからは「食改さん」と呼ばれています。

◎食生活改善推進員の役割

「私たちの健康は私たちの手で」のスローガンのもと、「家族」、そして「お隣さん、お向かいさんへ」と働きかけ、仲間とのふれ合いを通じて、地域ぐるみのより良い食習慣づくり、健康づくり活動を広めます。食改は健康づくりの案内役です。

◎こんな活動をしています

▶地区伝達活動

町内4地区（小松・大塚・犬川・吉島）に分かれて、地区ごとに料理教室等の活動を行っています。

- ・料理教室やリーフレットを通じた減塩普及活動、低栄養予防に関する普及活動
- ・おやこ料理教室、男性の料理教室、生涯骨太クッキング

▶研修会への参加

地区活動へ向けた学びの場としてリーダー研修会（写真上段左）と全体研修会を行っています。昨年度は「紅大豆みそづくり」（写真上段右）や「だし」（写真下段左）をテーマに研修を行いました。

また、町では地域ぐるみで有機農業を推進するオーガニックビレッジ宣言を行い、有機農産物の作付面積や消費拡大などに向けた取り組みを進めています。食生活改善推進員も「かわにしオーガニックビレッジ推進協議会」と連携して有機農業推進による食育の実現を目指しています。昨年度は、「かわにし有機農業推進協議会」前会長の村岡謙二さん（玉庭）を訪れ、有機農業・合鴨農法の現場視察を行いました。この視察によって「有機農業の推進は命を守る」「食生活が自然の恩恵の上に成り立つ」ことを学習しました。（写真下段右）



▲リーダー研修会



▲全体研修（紅大豆みそづくり）



▲全体研修（だし）



▲有機農業・合鴨農法の現場視察

◎食生活改善推進員になるためには

2年に一度町で開催する「食生活改善推進員養成講座」を受講すると、食改さんとして活動ができます。お料理が好きな方、健康な食事について学びたい方、地域で活躍したい方などをお待ちしています。次回は令和6年度に養成講座を開催予定です。町報、ホームページ等でお知らせします。

—特集—

6月は食育月間です

町健康子育て課 ☎42-6640

農林水産省は毎年6月を「食育月間」、毎月19日を「食育の日」と定め、「食育」を普及啓発するための運動を全国的に展開しています。

今年は、「食べることは生きることであり、健康な身体と心を育むことにつながります。栄養バランスや食品ロス削減などについて、正しい知識を身につけましょう」を運動のスローガンに掲げています。

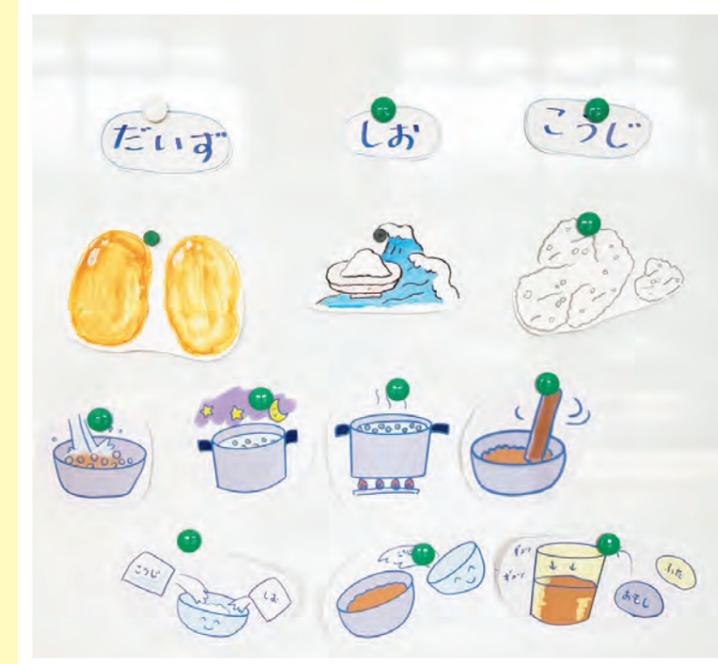
町では、町民一人ひとりが、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を「実践」することができることを目的に「第2次川西町食育推進計画」を策定しました。この計画に基づき、幼児施設や学校、地域、行政機関などが相互に連携しながら、さまざまな取り組みを行い、食育を推進しています。昨年は映画「いただきます」上映会や紅大豆みそづくりを新たに行いました。食育月間を機会に、野菜を育てて食べるなど体験してみましょう。そこからは健康を手にとできる安心と自信が生まれるでしょう。

▶食育の推進について
(農林水産省ホームページ)



紅大豆みそづくり

町では、川西町産の紅大豆、秘伝豆、有機玄米と天日塩でつくる「紅大豆みそづくり」を普及しています。昨年度は小松保育所、北斗幼稚園、美郷幼稚園などの幼児施設や給食の先生（調理師会）も行いました。



▲小松保育所で行った紅大豆みそづくり

ボランティアスタッフ募集中!

夏まつり当日、お手伝いいただける方を募集中です。スタッフには、当日のポロシャツと軽食をご用意します。

- ◆**申込期限**
6月30日(金)まで
- ◆**申込方法**
町まちづくり課まで電話でお申し込みください。

かわにしマルシェ出店者募集!

- ◆**出店の条件**
 - ①臨時飲食店営業許可をはじめ、出店に必要な許可・届出を各出店者自身で行うこと。
※申請に係る経費などは出店者負担
 - ②出店者説明会に必ず参加すること。
※出店者説明会：7月18日(火) 15時～17時
 - ③出店者募集要項及び関係法令を厳守すること。
- ◆**出店時間**
15時～21時
- ◆**出店料**
販売総額の5% (100円未満切り捨て)
※電源及び机、イスの追加分は有料
- ◆**出店スペース**
1店舗当たり2ブースまで申込み可
※2区画の場合は、出店料1,000円追加
- 【1ブースの基本設備】
 - テント：横2.7m×縦3.6m
 - 長机・イス：各2つ
- ◆**応募方法**
出店申込書等(町ホームページからダウンロード)を6月30日(金)まで、町産業振興課宛に郵送またはFAXでご提出ください。



【花火・ステージ・ボランティア・まつり全般関係】

☎町まちづくり課 42-6613
FAX 42-2110

【かわにしマルシェ関係】

☎町産業振興課 42-6696
FAX 42-2600

記念花火を打ち上げませんか?

打上げ花火購入の受付を開始しました。メッセージを添えて、夏の夜空に大輪の花火を打ち上げてみませんか?

なお、昨年購入いただいた皆さま、事業者の皆さまには別途ご案内いたしますので、そちらをご確認ください。
※いただいたメッセージはパンフレットに掲載させていただきます。

◆申込・購入方法

申込書と購入代金を各地区交流センターまたは町まちづくり課にお持ちください。
※口座払やクラウドファンディングでお申込みいただくこともできます。

◆申込期限

7月14日(金)まで

◆花火の目安

○3号玉1発 3,000円
○4号玉1発 5,000円
○スターメイン25発 10,000円など
※詳細は、町報と一緒にお配りしている「川西夏まつり「花火」について(お願い)」または町ホームページをご覧ください。



ステージパフォーマンスを募集!

かわにし夏まつり特設ステージでパフォーマンスを披露していただく個人・グループを募集します。

◆応募要件

- ①老若男女が楽しめる演奏や歌、ダンスなどのパフォーマンスであること(カラオケは不可)
- ②7月上中旬で開催する説明会に参加できること

◆募集数

5組程度

◆出演時間帯

17時頃～

◆持ち時間

10分～15分程度

(出ハケ、機材セッティング含む)

※出演者数により調整します。

◆応募方法

応募用紙(町ホームページからダウンロード)を6月30日(金)まで、町まちづくり課宛に郵送またはFAXでご提出ください。



かわにし夏まつり
KAWANISHI Summer festival

輝き再び
よみがえる
ふるさとの夏

令和5年
8月11日(金・祝) 会場：川西町役場周辺

午後3時～9時
ステージイベント 午後4時～
花火打上げ 午後7時45分～

各地区送迎バス運行!

【主催】川西夏まつり実行委員会 【お問い合わせ】事務局(川西町まちづくり課内) ☎0238-42-6613

【参加団体】川西町、川西町議会、川西町教育委員会、豊原広域行政事務組合川西分館、川西町消防団、米沢地区交通安全協会、川西町認知症協会、各地区自治会連合会、各地区交流センター、川西町商工会、山形県たばこ産業協同組合川西地区、川西町観光協会、川西町芸術文化協会、川西町女性団体連絡協議会、川西町PTA連合会、川西町青少年育成推進員、NPO法人さき・まちネットこまつ、NPO法人かわにし文化広場、大川地区青年団、やまがた里の暮らし推進機構、川西町地域こし協力隊、こまつ市実行委員会、株式会社かわにし森のマルシェ

【後援】株式会社ニューメディア、有限会社鹿嶋センター

川西夏まつりの情報は
こちらから

詳細はこちら

▲町ホームページ

▲町 Facebook

無料送迎バスを運行

各地区から会場までの無料送迎バスを運行します。
バス運行時間や乗車場所などの詳細は、8月に全戸配布するパンフレットでお知らせします。

「輝き再び よみがえる ふるさとの夏」をテーマに、花火の打ち上げをはじめ、かわにしマルシェ(売店)による飲食物販売、町内外の団体等によるステージイベントなど、楽しい企画が盛りだくさんです。
お盆休み期間中の開催となりますので、ぜひご家族やお友達の皆さんと一緒にお越しください。

輝き再び!

これまで、新型コロナや令和4年の大雨の影響で中止を余儀なくされてきましたが、今年は、新型コロナの状況が変化してきたことなどから、通常どおり開催することとなりました。

4年ぶりの開催!



5/18 置農生がドローン水稲栽培に挑戦 最先端のスマート農業を置農で

置賜農業高校では、生徒が近代的な農業に触れる機会を創出し、魅力的な農業の推進を図ろうと、町のアグリ耕志援補助金を活用し、ドローン水稲栽培に挑戦しています。今回は目玉となるドローンによる播種作業で、生物生産科稲作専攻の生徒4名が、鉄コーティングした種子をふるいにかけてドローンに積載するなど、ドローン进行操作する(株)ケーエスの作業補助を行いました。(NCVニュース)



▲授業の様子



5/24 令和5年度川西町商工業従業員表彰 長年の勤務を称え7名を表彰

町商工会館で、町内企業に永年勤続された方、他の従業員の模範となる方を表彰する商工従業員表彰式が行われ、次の皆さんが表彰を受けました。

- 【永年勤続従業員表彰及び川西町長表彰】(3名)
太田浩美さん(株式会社銘菓の錦屋) 太田登志子さん(株式会社銘菓の錦屋)
阪野佐智子さん(株式会社銘菓の錦屋)
- 【永年勤続従業員表彰】(4名)
和田 悠さん(株式会社長沢建設) 須貝 宙さん(株式会社遠藤技建)
遠藤文昭さん(株式会社遠藤技建) 管井千賀子さん(有限会社保科機工)



4/8・28 危険業務従事者叙勲・藍綬褒章 長年の安全安心に向けた活躍を評価

鈴木秀次さん(大塚)が危険業務従事者叙勲を受賞されました。元消防署員として長年危険性の高い業務に従事した功績が認められたことによる受賞です。

また、神尾素太郎さん(朴沢)が藍綬褒章を受賞されました。長年消防団員活動に貢献し、平成25年度からは消防団副団長としての職務専念や、建設会社に勤務しながら団員として火災対応などにあたるなど、公共の利益への貢献が認められたことによる受賞です。



4/26 水防功労者全国水防管理団体連合会表彰 災害時の活躍を評価

令和4年の出水に際し挺身水防活動に従事し著しい功績のあった団体を令和5年度水防功労者として決定し、全国水防大会において表彰が行われ、本町の消防団が受賞しました。これは昨年8月3日に発生した豪雨災害における消防団の活躍が評価されたことによる受賞です。表彰式では齋藤二男団長が出席し、全国水防管理団体連合会 協会長より表彰状が授与されました。

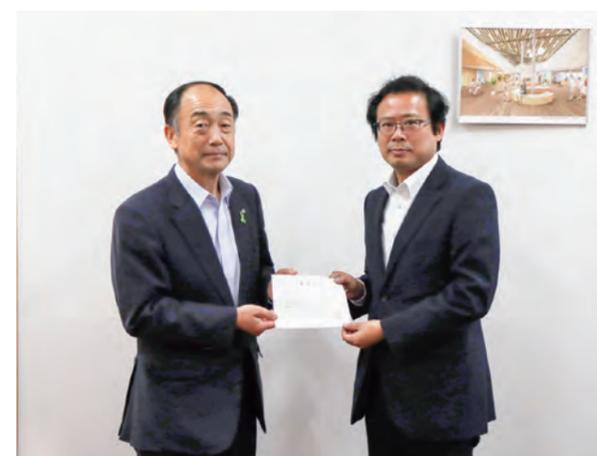


5/30 全国検察審査協会連合会特別功労賞を受賞 五十嵐喜美子さんが受賞を報告

五十嵐喜美子さん(堀金)が、全国検察審査協会連合会特別功労賞を受賞されました。五十嵐さんは全国検察審査協会の理事・監事・副会長として広報活動等を中心に制度の普及発展に尽力されました。地域の希薄化、組織の高齢化や会員減少化という将来を見据え組織の強化と制度の普及拡充を課題とし行動されている功績により、このたびの受賞となりました。



▲報告の様子



5/30 総合計画アドバイザー 中村智彦教授に委嘱

かわにし未来ビジョン(第5次川西町総合計画)後期基本計画と第2期川西町まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進を図るため、総合計画アドバイザーとして神戸国際大学経済学部の中村智彦教授に委嘱状を交付しました。中村教授には、かわにし未来ビジョン策定の段階からの確かなアドバイスをいただいています。今年度も引き続きご指導をいただきます。



4/27 認定農業者認定書交付式 地域を支える農業の担い手

認定農業者の認定書交付式を行いました。今回新たに認定農業者となったのは、伊藤秀晃さん(吉田)。伊藤さんからは「規模を広げすぎず、無理なくコンパクトな経営をしていきたい。直接お客様とつながるような農業をしていきたい」と抱負をいただきました。十数種類の豆を栽培している伊藤さん。新規就農者のよきリーダーとして、今後の活躍が期待されます。



5/13・6/10 こまつ市開催 川西町の朝市大盛況!

こまつ市は初開催から17年目となる朝市で、朝食が食べられる朝市として大変好評をいただいています。今年も町内から多数の店舗・団体が出店のうえ開催し、早朝にもかかわらず大勢の方が来場され、会場は賑わいを見せました。次回は7月8日(土)に開催します。この回は、来場された方にかき氷のふるまいを行います。ぜひご来場ください。

「メディカルタウン虹のみえる丘」の申込状況

「メディカルタウン虹のみえる丘」（川西町メディカルタウン定住促進宅地）は、17区画中11区画が申込済み（5月末現在）となっています。空き区画については、先着順で申込みを受付けています。詳しくは山形県すまいまちづくり公社までお問合せください。 ☎山形県すまい・まちづくり公社 ☎0120-303-978



5/31～ イエローグリーンキャンペーンかわにし 受動喫煙ゼロを目指して

本町では、5月31日(水)から6月6日(火)までの1週間「イエローグリーンキャンペーンやまがた」に賛同し、5月31日の世界禁煙デーに合わせて、受動喫煙ゼロを目指す各種取り組みを行いました。

期間中は、取り組みのシンボルカラーであるイエローグリーンに庁舎を照らし、当該取り組みにかかる各種掲示物の掲示などを行い、禁煙に向けた呼びかけを行いました。



6/4 上小松の諏訪神社にしめ縄を奉納 しめ縄づくりで一致団結!

諏訪神社に奉納するしめ縄づくりが行われ、諏訪神社網打保存会や地域の奉仕者約50人が作業を行いました。しめ縄は長さ6m、太い部分の直径1m、重さ300kgほどで、3本の縄をより合わせて作られました。完成後は参加者がしめ縄を神社に担いで運び、鳥居に飾り付けられました。

1864年から続く地域の伝統行事で、後世に伝えていく取り組みとなっています。(NCV ニュース)

ぜひご利用ください！ 川西町公式LINEアカウント

友だち追加の方法

☎町総務課 ☎42-6695

1 LINEの友だち追加ページにアクセス

次の方法のいずれかでアクセスしてください。

①友だち追加ページのURLから

【URL】<https://lin.ee/SJBCRhZ>

②右のQRコードをスマートフォンなどで読み取ってください。



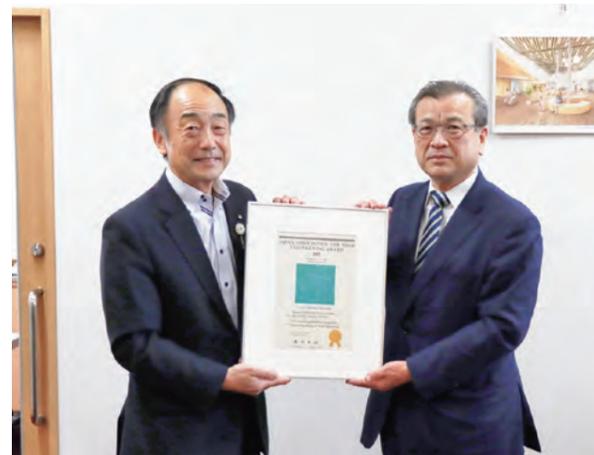
▶友だち追加用QRコード

2 LINEのホームまたは友だち追加ページからIDで検索

【ID】@kawanishimachi



3 LINEのホームから「川西町」と検索し、公式アカウント部分から友だち追加



6/5 町役場庁舎が日本風工学会デザイン賞受賞 防雪機能やデザインを評価

町役場庁舎が日本風工学会の2022年度デザイン賞を受賞し、庁舎の設計を担当した鈴木建築設計事務所の藤原薫社長が町長に受賞を報告されました。

この賞は風への対応をコンセプトとした建築物などを対象とし、これまで東京スカイツリーなど日本を代表する建築物が受賞しています。本庁舎は雪対策のための風を活かした構造や地域に合ったデザインが評価されたことにより受賞となりました。



6/6～8 町園芸振興協会より提供 町内産アスパラガスを学んで味わう

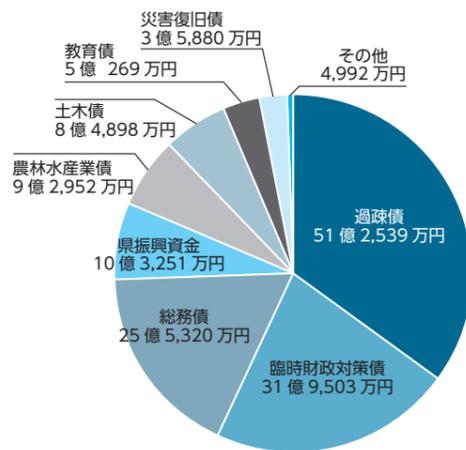
町の重点推進作物であるアスパラガスの地産地消などを目的に、町内全ての小・中学校の給食で振舞われました。

提供当日吉島小学校では、1年生の4校時にアスパラマン（町職員）が訪れ、アスパラガスの説明やクイズが行われました。児童達は興味深く説明を聞き、クイズを楽しみながら学んでいました。給食では茹でられたアスパラガスを美味しく食べていました。

一般会計歳入歳出予算額 152億9,361万円 (前年度からの繰越分を含む)

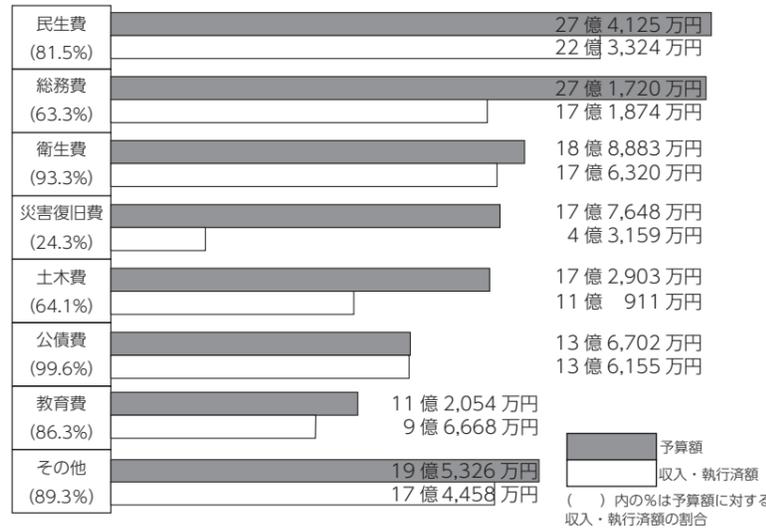
町債現在高

145億9,604万円

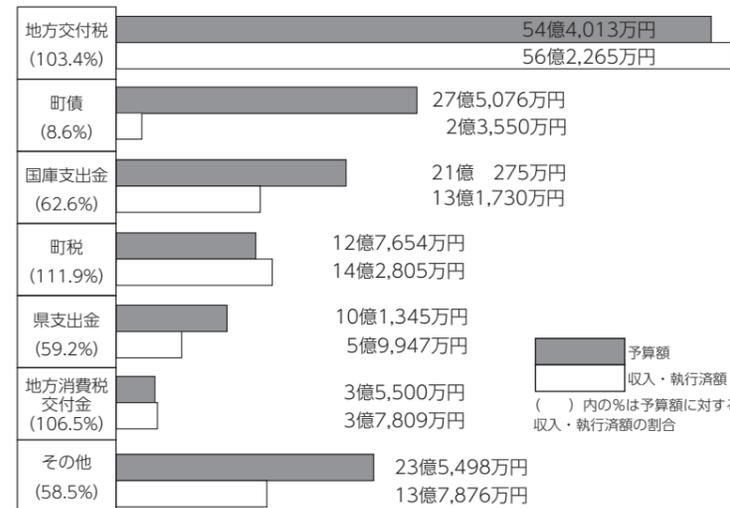


各会計町債現在高

水道事業会計	13億4,944万円
下水道事業会計	23億2,132万円
農業集落排水事業会計	4億1,402万円



歳出 執行率 74.1%
執行済総額 113億2,869万円



歳入 収入率 71.7%
収入済総額 109億5,982万円

令和4年度下半期

財政公表

令和5年3月31日現在

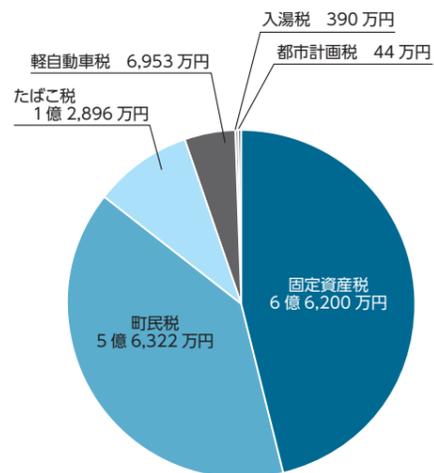
町の財政状況をお知らせします

町民のみなさんに町の財政を理解していただくため、毎年2回、上半期と下半期に分けて町の財政状況をお知らせしています。このたびは、令和5年3月末現在の状況をお知らせいたします。なお、決算は町報かわにし11月号でお知らせする予定です。通常町の会計は、地方自治法に基づき設けられていますが、特定の事業を行うなど独立性をもっている場合は、一般会計と区別して特別会計を設けることができます。本町では、国民健康保険事業、下水道事業、農業集落排水事業、介護保険事業、後期高齢者医療がこれにあたります。本町にはこのほかに、地方公営企業法に基づく水道事業を含めると、全部で7つの会計が設けられています。

町財政課 ☎(42)6611

町税

14億2,805万円



税のうち、都市計画税と入湯税は、特定の費用に充てるために課される目的税です。本町では、都市計画税は下水道事業特別会計へ繰り出し、公共下水道事業に使っています。また、入湯税は観光施設の整備と観光振興の事業に使っています。

基金

※令和4年9月末日現在高との比較

区分	令和5年3月末現在高	増減
財政調整基金	6億98万円	0万円
町債管理基金	1億1,164万円	△7,000万円
国民健康保険給付基金	1億1,046万円	0万円
ふるさとづくり基金	7,280万円	0万円
起業支援基金	5,622万円	0万円
本間喜一顕彰基金	4,402万円	0万円
商工業振興資金融資制度基金	3,257万円	0万円
子育て支援基金	1,848万円	0万円
人材育成交流基金	1,302万円	0万円
その他	2億5,176万円	0万円

公有財産

※令和4年9月末日現在高との比較

区分	令和5年3月末現在	増減
土地	7,650,796㎡	12,384㎡
建物	95,454㎡	△515㎡
有価証券	3,935万円	0万円
出資による権利	1億3,068万円	0万円

特別会計

〔特定の事業を行うために、一般会計と区分して経理する必要がある場合に設けられる会計のことです。〕

区分	予算現額	収入済額	執行済額
国民健康保険事業	17億6,292万円	15億8,874万円	16億3,917万円
下水道事業	4億9,061万円	3億3,634万円	4億4,785万円
農業集落排水事業	9,873万円	6,273万円	8,462万円
介護保険事業	20億9,870万円	19億1,038万円	17億8,623万円
後期高齢者医療	1億9,389万円	1億8,282万円	1億8,130万円

公営企業会計

◆水道事業会計

〔一般会計などと異なり民間企業に似た経理を行う会計で、収益的収支と資本的収支に区分されています。〕

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	4億6,810万円	4億5,443万円	1,367万円
資本的収支	3,365万円	1億9,283万円	△1億5,918万円

国民年金保険料の納付をお忘れなく！

日本年金機構米沢年金事務所 ☎22-4220
町住民課 ☎42-2114

- 国民年金保険料 月額16,520円（令和5年度）
- 納付方法 納付書、口座振替、クレジットカード等による納付
※口座振替の前納・早割を利用すると保険料が割引されます。



国民年金保険料の免除・納付猶予申請

～令和5年度分の受付が7月1日からはじまります～

経済的な理由などで国民年金保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「保険料納付猶予制度（50歳未満）」があります。今年度分と合わせて、未納期間があれば申請日より2年1カ月前の月分までさかのぼって申請することができます。

免除期間の保険料はあとから納めることができます

免除・納付猶予の承認を受けた期間分は、将来受け取れる年金額から減額されます。受け取れる年金額を増やすため、納期限から10年間は保険料を納めることのできる「追納制度」があります。

産前産後期間の保険料免除申請

次世代育成支援の観点から国民年金第1号被保険者が出産されたときに、産前産後の国民年金保険料が一定期間免除される制度です。

申請をご希望の場合は、町住民課、米沢年金事務所、マイナポータル（※保険料免除・納付猶予申請のみ）での申請をお願いします。

国民年金の加入手続き・保険料免除申請等の電子申請を開始しました。

国民年金第1号被保険者の資格取得・種別変更、保険料免除・納付猶予申請、学生納付特例申請については、マイナポータルを利用した電子申請ができるようになりました。申請にはマイナンバーカードが必要となりますが、マイナポータルの情報を活用してスマートフォンやパソコンで申請書等を作成することができます。紙の申請書より簡単に作成することができます。

また、申請結果もスマートフォン等で確認することができます。お手続きの際は、是非ご利用ください。



▲日本年金機構ホームページ

運転免許証の自主返納者を支援します

町安全安心課 ☎42-6616

町では、運転免許証を自主返納した方を対象に、移動手段の支援を行っています。

- 支援内容（①～③のうち1つ）
 - ①山形県タクシー共通乗車券 20,000円分
 - ②山形鉄道利用券 22,000円分
 - ③カワニシお買物券 20,000円分（使用期限あり）
- 対象者（①、②の両方を満たす方）
 - ①平成30年4月1日以降に有効期限内のすべての運転免許を自主返納した方
 - ②返納時及び申請時に町民である方
- 申請方法（①、②の順に実施）
 - ①県総合交通安全センターや米沢警察署、最寄りの駐在所で運転免許証の自主返納手続きを行ってください。（手数料無料）自主返納手続きが終了すると「申請による運転免許の取消通知書」が交付されます。
 - ②町安全安心課にて、申請手続きを行ってください。手続きの際に「申請による運転免許の取消通知書」が必要です。



環境かわにし町民会議委員を募集します

町住民課 ☎42-6618

町では、令和2年度に「第4次川西町環境基本計画」を、令和4年度には「川西町地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を策定し、脱炭素社会の実現に向け、町民や事業者の皆様との協働により町全体で温暖化対策等の取り組みを進めることとしております。

このたび、標記計画を推進するにあたり事業・計画の評価及び意見・提言をいただくための委員を募集します。

- 応募資格 町内在住または、町内在勤の18歳以上の方
- 募集人員 2名程度（応募者多数の場合、選考を行います。）
- 任期 2年間（委嘱の日から令和7年3月31日まで）
- 会議回数 年2回程度（7月、2月頃）
- 費用弁償 町の規定により支給
- 応募方法 6月30日（金）までに応募用紙（町ホームページまたは町住民課で配布）に所定の事項を記入し、持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で町住民課にご提出ください。



▲町ホームページ

川西町2分の3成人式実行委員を募集します

町まちづくり課 ☎42-6613

30歳の節目を祝い、交流を深めることを目的とする「2分の3成人式」の実行委員を募集します。

対象者の方で実行委員会を組織し、内容等について検討・実行していきます。一緒に川西町2分の3成人式を作り上げていきましょう。

- 応募資格 平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの町内中学校卒業生または町内在住の方で実行委員会に参加可能な方
※本来、令和3年度に開催予定の年代ですが新型コロナ等の影響で順延されました。
- 募集人数 12名程度
- 活動内容 式の開催（来年1月予定）に向けて定期的に行う実行委員会に出席し、内容の企画や当日の運営などを担います。
- 応募方法 7月14日（金）までに応募用紙（町ホームページまたは町まちづくり課で配布）に所定の事項を記入し、持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で町まちづくり課にご提出ください。

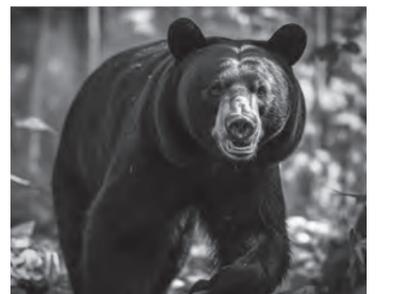


▲町ホームページ

クマに注意！

町農地林務課 ☎42-6646

- 春夏はクマの出没が増加します。農作業時等のクマ出没にご注意ください。
- ◇クマから見れば、森林は自分の領分。人間は侵入者です。周囲に十分注意してください。
- ◇音の出るもので、クマに自分の存在を知らせましょう。山や林に入るときや田畑に出るときは、ラジオやクマ鈴、笛など、音の出るもので人の存在をクマに知らせましょう。
- ◇子連れのクマに注意してください。子グマを見たら、近くで母グマが警戒していると思ひましょう。危険ですので、周囲に注意しながら、出来るだけ早く遠ざかりましょう。
- ◇万一、クマに出会ったら、背を向けずにゆっくり後退してください。（クマ撃退スプレーも有効です。）
- ◇餌付けとなる食品や生ごみなどを放置しないでください。また、果実の放置もやめましょう。



あなたの出会いを応援します

☎1、2について：やまがたハッピーサポートセンター ☎023-687-1972
3～5について：町まちづくり課 ☎42-6613

1. やまがたハッピーサポートセンター

「やまがたハッピーサポートセンター」では、AI機能を持ち、自宅などからも利用することができる新たなマッチングシステム「A iナビやまがた」を導入し、結婚を希望される方を応援します。詳細はやまがたハッピーサポートセンターのホームページをご覧ください。



▲やまがたハッピーサポートセンターホームページ

2. 月1回「やまがた縁結びたい」による結婚相談会が開催されます

- 日時 6月24日(土) 13:00～16:45
- 場所 やまがたハッピーサポートセンター置賜支所(米沢市大町5-1-29)
※側面入口からお入りください。
- 対象 結婚を希望する方またはその家族(予約制)
- 費用 無料



3. 婚活サポート事業補助金

町ではやまがたハッピーサポートセンターや山形県内の民間の結婚相談所を利用する人を支援します。

- 対象者(①～③の全てを満たすこと)
 - ①川西町に住所を有する人
 - ②令和5年4月1日以降に結婚相談所等に入会し、申請時点で退会していないこと
 - ③町税等を滞納していないこと

4. 川西町婚活サポーター

婚活サポーターとは結婚を希望する方へ助言や後押しをする役割を持った方です。結婚にお悩みの方や一歩踏み出せない方はぜひご相談ください。

- 川西町婚活サポーター ・島貴良子さん(吉田) ・園部紀子さん(上小松) ・船山千鶴さん(上小松)

5. 町内飲食店連携結婚支援事業

結婚を希望する男女の出会いの場を目的とした交流イベントなどを行う町内の飲食店へ事業費の一部を補助します。

- 対象事業(川西町内に拠点を置く飲食店が実施する男女の交流イベントなどで①～③の全てを満たすこと)
 - ①結婚を希望する独身男女各5名以上が参加すること
 - ②参加者が20歳以上であること
 - ③事業実施後に実績報告書を提出すること

きれいな川で住みよいふるさと運動

この運動は県が主唱し、河川愛護に対する意識の醸成と美しく快適で豊かな環境づくりを目的に取り組みされており、本町においても住民主体の運動と位置付け、実施しています。

▶実施基準日 6月25日(日)
※日時と場所は各地区自治会にご確認ください。

▶作業内容
河川、周辺道路での空き缶やごみの収集、除草、草花の栽培等(1世帯1人を目標)

☎町地域整備課 ☎42-6647

農業者年金に加入して豊かな老後を

- 加入要件
 - ①20歳以上60歳未満の方(農業に年間60日以上従事する60歳以上65歳未満の国民年金任意加入者も可)
 - ②国民年金の第1号被保険者
 - ③農業に年間60日以上従事している方
- メリット
 - ・農業従事者なら広く加入できます。夫婦での加入もできます。
 - ・少子高齢時代に強い「積立方式・確定拠出型」の年金です。
 - ・保険料は自由に変更可能。(月額2万円～6万7千円)
 - ※35歳未満で一定の要件を満たす方は、月額1万円～6万7千円。
 - ・終身年金です。80歳前に亡くなった場合は遺族の方に死亡一時金がでます。

☎町農業委員会事務局 ☎42-6605
山形おきたま農業協働組合川西支店 ☎42-3125

新規狩猟免許取得等に係る経費を助成します

☎町農地林務課 ☎42-6646

近年、全国的にイノシシやニホンジカなどによる農作物等の被害が拡大し、大きな問題になっています。町内でもクマやサル、イノシシ、サギ等の駆除を行っていますが、特にイノシシの被害が増加しています。駆除活動を行う担い手も高齢化が進み、減少傾向にあるため、新たな担い手の確保に向けて次のとおり助成を行います。

- 助成対象者(①～③の全てを満たす方)
 - ①町内に在住し、申請日時点の年齢が概ね65歳未満の者
 - ②令和5年度に新規に狩猟免許を取得しようとする者等(更新は除く。)
 - ③狩猟免許取得後は、米沢猟友会川西ブロックに入会し、かつ、有害鳥獣駆除活動等に5年以上従事することができる者
- 対象経費及び補助率
 - ◇狩猟免許取得に係る経費
 - ・初心者講習会受講料(全額補助)
 - ・狩猟免許受験手数料(全額補助)
 - ◇銃砲所持許可に係る経費
 - ・猟銃等初心者講習会受講手数料(全額補助)
 - ・射撃教習資格認定手数料(全額補助)
 - ・銃砲所持許可申請手数料(全額補助)
 - ・許可申請時の医師診断料(上限2,000円)
 - ◇有害鳥獣駆除活動に必要な次に掲げる物品の購入に要した経費
 - ・銃器
 - ・銃保管庫
 - ・装弾保管庫
 } 購入にかかった経費の2分の1以内(上限12万8千円)
- 申請方法 詳細は町農地林務課までお問い合わせください。



開校準備委員会を設置しました

☎町教育文化課 ☎42-6659

この度小松小学校と玉庭小学校による開校準備委員会を設置し、第1回目となる委員会を5月22日(月)に町役場で開催しました。

- 委員会で協議する内容
 - ・校名、校歌、校章及び運動着に関する事。 ・通学方法に関する事。
 - ・学校運営(教育課程含む)に関する事。 ・児童の交流に関する事。
 - ・PTA等の運営に関する事。 ・その他開校に関し、必要と認められること。
- 委員の選定
小松小及び玉庭小の学校運営協議会委員を中心としながら、PTA役員、保護者代表、各学校の校長、教頭、教務主任が加わり、26名の委員会構成となり、次の方が委員長及び副委員長として選出されました。
 - ・委員長 高橋文一さん(小松小教育後援会会長)
 - ・副委員長 佐藤準一さん(玉庭地区交流センター四方山館館長)
- 第1回委員会での協議結果
委嘱状の交付、小学校学区再編の方針、今後の進め方、スケジュールを確認していただきました。
- 今後の協議の進め方
委員会に専門部会を設置し、それぞれ課題について、各専門部会の協議結果を委員会で決定していきます。各専門部会の部長及び副部長は、次のとおりです。
 - ・学校経営部会 高橋文一さん(部長) 佐藤準一さん(副部長)
 - ・PTA・交流部会 加藤健吉さん(部長) 島貫祐樹さん(副部長)
 - ・通学部会 鈴木茂明さん(部長) 伊藤和彦さん(副部長)
 - ・総務部会 阪野正則さん(部長) 高橋藤幸さん(副部長)

開催予定

日常にプラス10分の運動を取り入れるきっかけに!

ぐるりウォーク +10

7月12日(水)
10:00~

- ▶場所 町フレンドリープラザ
- ▶内容 ウォーキング
- ▶参加費 無料
- ▶その他 2回参加毎に浴浴センターまどかの入浴券1枚贈呈。要申込。



玄米ダンベル体操の集い

7月18日(火)
10:00~10:30

- ▶場所 町生きがい交流館
- ▶内容 DVDをみながら玄米ダンベル体操をやってみよう
- ▶参加費 無料
- ▶持ち物 玄米ダンベル(お持ちの方)、水分補給用飲み物、内ズック

献血 (400mlのみ)

7月23日(日)
9:00~11:30

- ▶場所 町フレンドリープラザ
- ▶対象 男性:17~69歳
女性:18~69歳
※65歳以上は要件有
- ▶持ち物 献血カード



新型コロナウイルスワクチン集団接種のご案内

現在、令和5年度の新型コロナウイルスワクチン「春開始接種」は、「65歳以上の方」「基礎疾患のある方」「医療、介護福祉施設従事者」を対象に5月8日(月)から実施しています。

未接種の方を対象に次のとおり集団接種を実施します。

【集団接種】

- ▶日時 6月27日(火)、28日(水) 受付 14:00~、14:25~ ※7月以降の実施は未定です。
- ▶場所 町フレンドリープラザ
- ▶予約
 - ①町コールセンター ☎0120-567-253 (受付 9:00~17:00、土日・祝日を除く。)
 - ②町ワクチン予約受付サイト
 - ③町公式LINE



▲町ワクチン予約受付サイト



▲町公式LINE



▲町ホームページ

※個別接種を希望される方は、直接町内医療機関に予約してください。

重複・頻回受診に気をつけましょう

町住民課 ☎42-2114



同じ症状で複数の医療機関を受診することを「重複受診」、同じ症状で何度も同じ医療機関を受診することを「頻回受診」といいます。重複・頻回受診は、医療費が増大します。何度もかからなくて良いよう、健康に気を付けて生活しましょう。

南陽東置賜休日診療所

☎40-3456

診療日:日曜日・祝祭日

時間: 8:45~11:45

13:00~16:30

診療科目:主に内科、小児科

住所:南陽市柵塚420-7

歯科休日当番医

診療時間 9:00~15:00

期日	担当歯科医院	電話番号
6/18	つちや歯科医院 (高畠)	52-0464
6/25	西原歯科医院 (長井)	84-7722
7/2	金子歯科医院 (米沢)	23-0909
7/9	伊藤歯科医院 (南陽)	45-2030

※電話でお問い合わせのうえ、受診してください。

男女共同参画週間

性別等に関わらず職場や学校、家庭や地域でそれぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。

この機会に「男女共同参画」について考えてみませんか?

- ▶期間 6月23日(金)~29日(木)
- ▶町まちづくり課 ☎42-6613



ハーブ香るごちそうフェアを開催します

令和5年は置賜公園付近での災害復旧工事のため、ハーブガーデンフェアの開催を見送ることとなりました。そのような中でもハーブガーデンの魅力を知っていただくため、町内飲食店・菓子店にてハーブを使ったごちそうを味わえるフェアを行います。

詳細は決まり次第ハーブガーデンフェアのホームページでお知らせします。

▶期間 7月1日(土)~31日(月)

▶協力店 キッチン&バーカリスマ、浴浴センターまどか、和膳味よし、山里菜、菓子司十印、銘菓の錦屋、Spice Kitchen GARBANZO、かわにし森のマルシェ、陽 cafe、オオツカヤ、カフェ&レストランアリス、菓子処神戸屋

▶置賜公園ハーブ実行委員会事務局 (町産業振興課内)

☎42-6668

▶ハーブガーデンフェアホームページ



はかり定期検査に関するお知らせ

取引や証明などに利用するはかりは、2年に1度の定期検査が義務付けられており、令和5年が検査の実施年となっておりますので忘れず検査を受けてください。

町内事業者のみならず事前調査のお知らせを送付しておりますので、ご協力をお願いします。

▶集合検査日時

6月26日(月)、27日(火)
10:00~14:30

▶集合検査会場 町役場駐車場

▶所在場所検査期間

6月26日(月)~30日(金)の間のいずれか

▶町産業振興課

☎42-6645



雨のシーズンを迎えて



町長室から

町長 原田 俊二

近畿、東海地方に台風の影響による豪雨災害が発生、残念ながら死傷者も出ました。昨年を思い出し他人事でない光景がテレビに映し出され、二度と起きて欲しくありませんが、いざという時の備えを万全にしておくことが大切です。また現在災害の復旧工事中ですので、降水量が多くなれば注意が同じ様に必要です。安全を守るためどのような準備が必要か普段から考えておきましょう。「周りにどんな危険があるか確認」「安全な所へ避難するための準備(何を持っていくのか)」「食料、水等備蓄品の確保」「非常時の連絡先の確認」ほかにも色々考えられますが、一番先に身の回りにどんな危険があるか家族や地域で話し合ってみましょう。そして昨年の経験を活かし、隣近所のでだれ一人取り残されることのないように備えましょう。

旧高山小学校・東沢小学校が新たな拠点としてスタートします。高山小学校は山形県社会福祉事業団によって希望が丘地域福祉支援センターが開設されました。浴室やエレベーター、トイレや活動室が整備され、グループホームや在宅障がい者の相談支援や生活介護、就労支援など川西町・高畠町の拠点事業所となります。事業団は地域との関係も大切にしたいと、高齢者の利用も今後検討していきたいとのことです。東沢小学校の敷地回りにぐるっと薪がきれいに積まれています。薪ストーブや薪を販売する(Rest(代表取締役横山森之氏)の拠点として7月にオープンします。川西町にある山林を生かして薪の製造を通して環境問題への取り組みや障がい者の雇用を場を提供いただきます。学ぶ、遊ぶ、集う場としてコミュニティ施設「OND(オンド)」を開設、ショールームやカフェを運営、誰もが居心地の良い施設に生まれ変わります。横山さんは「薪販売の拠点が無いことから東北一円に販売し東沢をPRしていきたい」と抱負を語ってくれました。

地域に支えられてきた小学校が、新しく地域の活動拠点として末永く生かされることを願っています。

町内開催の子育てイベント

ルンルン子育て広場

子育て支援センター「こあら」が開催するイベントです！予約不要でどなたでも参加いただけます。

6月27日(火)
 9:30～11:30 場所 町子育て支援センター

七夕かざりを作ろう

みんなの願いが叶いますように。七夕の笹かざりをつくりましょう。



7月12日(水)
 集合 10:00 場所 町フレンドリープラザ駐車場

おはなし広場 図書館に行こう①

絵本の読み聞かせや手遊びなど楽しい時間を過ごしましょう。



7月25日(火)
 9:30～11:30 場所 町子育て支援センター

楽しい♪水あそび

水あそび用オムツやタオル、着替え、飲み物などご持参ください。



町子育て支援センター ☎44-2822

こあらっこ広場

保健師による身体測定や育児相談、妊婦さんやおうちの方の交流・情報交換の広場です。

- 日時 6月21日(水)・7月26日(水) 10:00～11:30
 - 対象 お子さんとおうちの方
 - 場所 町子育て支援センター ※お申込み不要
- 町健康子育て課 ☎42-6640



児童手当受給者で現況届が必要になる場合があります

児童手当の「現況届」について、令和4年度から制度の一部変更に伴い原則不要となりましたが、児童手当を受けている方で以下に該当する方は、毎年6月に「現況届」を提出することになっています。

この届出は、児童の養育状況など必要事項を確認し、引き続き手当が受けられるかどうかを確認するためのものです。6月中旬に「現況届」の提出がないと、6月分以降の手当が受けられなくなりますので、ご注意ください。

ご案内は、既に対象となる方のご自宅にお送りしていますので、ご確認のうえ提出をお願いします。

- 対象者・児童と住民票上別居されている方
 - ・離婚協議中で配偶者と別居されている方
 - ・配偶者からの暴力等により住民票の所在地が川西町と異なる方
 - ・支給要件児童の戸籍や住民票がない方
 - ・法人である未成年後見人
 - ・施設等の受給者の方

- 提出方法 6月30日(金)までに町健康子育て課の窓口持参または返信用封筒で郵送ください。(土日は郵送受付のみ)

町健康子育て課 ☎42-6671

こあらすくすく 子育てQ&A Vol.02

Q『黄昏泣きって何?』

A “黄昏泣き”という言葉をご存じですか？夕方頃から急に強く泣き始め、なかなか泣き止んでくれないことをさします。赤ちゃんによって始まる時間や泣いている時間は様々。原因や理由は未だはっきりとはわかっていませんが、成長過程で起きる正常な反応だと考えられています。毎日続くと心配になりますが、ほとんどが半年以内に収まるようです。「眠い」「空腹」「おむつが気持ち悪い」の基本的欲求を満たしているか確認しても泣き止まない場合は、スキンシップを多めにすることや、毎日泣き出す時間が決まっている場合は散歩などで気を紛らわせるようにしてみてください。

町子育て支援センター ☎44-2822

今年で3回目の開催です！
プラザ朗読まつり 2023・夏
8月5日(土)・6日(日)
 出演者総勢30名！さまざまな朗読を聞きにきてください！
 スタンダップコメディアン 清水宏もやってくる！
 《5日》時間◆17:00～20:00
 《6日》時間◆10:00～12:00 13:30～18:00
 各時間帯の出演者・スケジュールは、決定後にホームページにてお知らせします。＊無料公演/有料公演それぞれございます。《詳しくはホームページをご覧ください》

第25回 フレンドリークリニック 2023
音楽愛好家のためのワンポイントクリニック
8月20日(日)・22日(火)・23日(水)・25日(金)
 日時はチラシまたはホームページをご確認の上お申込みください。
 料金◆1回1,000円
 フレンドリークリニックの新企画、初心者向けのレッスンです。発声で気になることや、カラオケでうまく歌いたいななんてことで大丈夫です！ぜひ、お気軽にレッスンにご参加ください。

夜の図書館 vol.38 ★
 ようこそ 怖い絵本の世界へ
2023年 7月19日(水) 《参加費無料》
 時間◆19:00～
 場所◆川西町立図書館
 定員◆20名(要事前予約)
 講師◆金子聡子さん (絵本キュレーター)
 絵本はいつもたのしく、やさしく、かわいらしい…?いえいえ、それだけではありません。夏の夜のひととき、背筋が凍るような「怖い絵本」の世界へご案内します。

武田美穂さん絵本ライブ
絵本の世界
2023年 7月30日(日) 《参加費無料》
 時間◆13:30～15:00
 場所◆プラザ・ギャラリー
 定員◆お子さまと保護者50名(要事前予約)
 武田美穂さんの絵本読み聞かせとトークです。事前に質問も受け付けますので、この機会に絵本のあれこれ聞いてみましょう！絵本の販売会&サイン会もありますよ～♪

こどもの『新刊本』 『パンダのおさじとフライパン』 柴田ケイコ/作 ポプラ社/発行
 料理人のクーさんが手に入れた新しいフライパン、「フライパンダ」。蓋を開けると、中には小さなパンダ「おさじ」が入っていました。このおさじの言うとおりに呪文を唱えれば、あら不思議。どんな料理も素敵なパンダ料理に変わってしまうのです。でも、フライパンダには守らなければならない約束がひとつあって…。

エリック・アレキサンダー & ビンセント・ハーリング
ジャズコンサート
The Battle Japan Tour 2023
7月15日(土)
 時間◆19:00 開演(18:00 開場)
 会場◆川西町フレンドリープラザ(自由席)
 料金◆一般5,500円、プラス会員5,000円、U-18(18歳以下)2,000円、ペア券10,000円
 (ペア券は前売りのみ) ※当日各500円増※プラス会員は会員価格で2枚まで購入可

《出演》
 エリック・アレキサンダー (ts)
 ビンセント・ハーリング (as)
 小林陽一 (ds)
 リン・ヘイテツ (pf)
 安田幸司 (b)
 《ゲスト出演》横澤 徹 (as)
 ♪4年ぶりにジャズ界のメジャーリーガー2人が日本中をバップバトルの嵐で駆け巡る♪

暁筆堂文庫読書会
 2023年 《参加費無料》
7月2日(日)
 時間◆14:00～
 場所◆プラザ2階

おはなし会
 《参加費無料》
 2023年 予約不要
7月8日(土)
 時間◆11:00～11:30
 場所◆おはなしの部屋
 ◎おすすめ本コーナー 『6月は環境月間』

2023年7月カレンダー
 《開館時間》
 火曜～土曜 9:30～19:00
 日曜・祝日 9:30～17:00
 ■月曜日と祝日の翌日は休館日となります。月曜が祝日の場合は翌日。

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

おとなの『新刊本』 『ウクライナとともに 涙と笑顔、怒りと感謝の365日』 坂本龍太郎/著 双葉社/発
 「誕生日に何がほしい？」と聞かれた12歳の少女は、「ウクライナの平和がほしい」と答えた。ワルシャワ日本語学校教頭で、ポーランドに住んでいる著者が、ウクライナの避難民に寄り添い、支援し続けた1年を綴る。「侵略」という悲劇。その悲劇が忘れ去られていく第二の悲劇。日本人として、できることは何か。平和とは何かを考えさせられる一冊。

日時 期間 場所 内容 費用 対象
定員 持ち物 申請方法 問合せ先

暮らしの情報
掲示板

試験・講習

甲種防火管理 新規講習

火災予防や消防設備等についての講習です。受講後、修了証発行となります。
日 9月5日(火)～6日(水)
場 米沢市すこやかセンター
申 7月13日(木)～20日(木)
問 (一社) 山形県消防設備協会
☎ 023(629)8477

危険物取扱者試験

危険物取扱者とは、消防法で定められた危険物を扱う業務に必要な国家資格です。
●試験種類 甲種・乙種(全類)・丙種
●試験日 8月26日(土)
●試験地 長井工業高校
山形ビッグウイング

お知らせ

県管理河川の支障木の無償提供

山形県では良好な河川環境を保つため、河川内の支障木を適宜伐採していきます。この支障木を新ストロブの燃料やキノコのほだ木などに利用する一般の方に無償で提供します。

- 提供期間 6月23日(金)～26日(月) ※無くなり次第終了
- 提供時間 9時～16時
- 提供場所 鬼面川橋西側河川敷(米沢市六郷町西藤泉地内)
- 提供量 申込1回当たり、軽トラック1台相当分まで



▲山形県ホームページ

6・7月の無料相談

内容	日時	場所	予約・問合せ先
特設人権相談	7/5(水) 13:30～16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
行政相談	6/21(水)・7/19(水) 13:30～15:30	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町住民課 ☎42-6615
幼児ことばの相談室	6/19(月)・7/18(火) 9:00～12:00	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6671
きらきら親子相談(要事前相談)	6/29(木)・7/6(木) 13:30～15:30	町子育て支援センター	町健康子育て課 ☎42-6640
心配ごと相談	毎週水曜日 13:30～16:00	町健康福祉センター(旧町立病院2F)	町社会福祉協議会 ☎46-3040
法律相談(要事前予約)	7/20(木) 13:00～16:00	米沢地区勤労者福祉会館(米沢市)	米沢地区勤労者福祉協会 ☎21-5250

水道修理当番表

期間	業者	電話
6/12～18 7/10～16	(株)殖産工務所	42-3500
	齋藤設備	42-2480
6/19～25	(株)藤島建設	42-3166
	(株)藤倉設備	42-3366
6/26～7/2	スガイ住設	42-3987
	(株)黒澤技建	42-6351
7/3～7/9	(有)米野建設	42-2392
	(株)サイトウ電気設備工業	42-4111
修理当番 直通携帯	080-6008-8330	
	080-6008-5331	



6月の町税等

- 町・県民税(1期)
口座振替日 6月28日(水)
納付期限 6月30日(金)

- 受付期間
◇書面申請 7月10日(月)～21日(金)
◇電子申請 7月7日(金)～18日(火)
問(一財)消防試験研究センター
☎023(631)0761

令和5年度危険物取扱者保安講習

危険物取扱者免状を所有し危険物業務に従事する方は、3年に1度の受講が必要です。

- 申込期間(対面・オンライン講習共通)
6月19日(月)～7月14日(金)

日程

【対面講習】

- ◇会場 置賜総合支庁 西置賜地域振興局(長井市)
8月24日(木) 午後:一般
8月25日(金) 午前:一般 午後:給取
◇会場 置賜総合支庁(米沢市)
8月29日(火) 午後:一般
8月30日(水) 午前:一般 午後:給取
10月6日(金) 午後:一般

【オンライン講習】

山形県危険物安全協会連合会ホームページをご覧ください。



▲山形県危険物安全協会連合会ホームページ

- 受講案内・申請書 川西消防署、置賜総合支庁総務課、山形県危険物安全協会連合会から直接お受け取りください。

- 試験日 8月26日(土)

狩猟免許初心者講習会

新たに狩猟免許取得を希望する方に対する狩猟免許試験の事前講習会を開催します。詳細はお問合せください。

- 日 7月8日(土) 9時～16時30分

場 場えくぼプラザ

※1種目増えるごとに1000円追加となります。

- 対狩猟免許を取得予定の方
6月28日(水)までに各地区猟友会または山形県猟友会にお申込ください。

- 山形県猟友会
☎023(665)0382

催し

家族介護教室

- 日 7月12日(水) 13時30分～14時30分
場 町生きがい交流館

費 無料

内 高齢者の口腔ケア

講師 歯科衛生士 色摩和子氏

対 家族を介護している方や、介護に関心のある方

定 20名

申 6月30日(金)までに左の問合せ先にお電話ください。

- 町社会福祉協議会(担当 佐藤)
☎(46)3040

住宅の解体・リフォーム等の改修をお考えの皆様

どのような手順で進めるのか、何を準備すればよいのか、費用は概算でどれくらいかかるのかなど、ご説明いたします。無料です。他社に工事を依頼される場合でもかまいません。約24坪以上の解体工事、百万円以上の改修の場合に必要な事前調査も行っています。

- 時田解体 藤巻吉士郎 携帯 080-5551-6074
(自宅電話・FAX 42-2575)

相続手続(不動産・預貯金)・遺言・生前贈与

でお悩みではありませんか?

司法書士 菅野 行雄・菅野 純子

菅野司法書士事務所

高島町庁舎前 ☎52-4133 E-mail: kanno@omn.ne.jp



宝くじがネットで購入できる!

宝くじの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます



お問い合わせ先 宝くじコールセンター TEL 0570-01-1192 (ナビダイヤル 有料) TEL 011-330-0777 (有料)

ホールスタッフ・調理補助募集

週末のみ歓迎!! シニアの方も活躍中!!

夜の部 18:00～21:00 時給 860円～

美味しいまかない付き! お気軽にお電話ください。

オオツカヤ 46-3911



…5月受付分…

ようこそ赤ちゃん 6名

氏名	性別	保護者	大字
佐藤 蒼	男	良二・青空	吉田
佐藤 凛空	男	良治・美賀	上小松
佐野 碧志	男	和久・麻由美	上小松
勝見 咲斗	男	嘉之・佳奈	下小松
川崎 月	女	義和・樹里亜	時田
神野 葵月	女	弘光・瞳	朴沢

ご結婚おめでとう

新郎	新婦	大字
菅野 司	佐藤 夕真	堀 金
佐藤 遼河	斎藤 莉奈	西大塚
荒井 充	西方 華緒	小 松

ご冥福を祈ります

氏名	年齢(満)	大字
遠藤 正彦	70	吉 田
江本 義雄	93	上小松
阪野きみゆ	100	時 田
高橋 子ヨ	87	上小松
丸山富美子	88	大 舟
遠藤 恭子	68	下奥田
菊地トミ子	94	朴 沢
淀野 四郎	86	高 山

【おめでとう そして ありがとう】は、5月に掲載の申し込みがあった方のみ掲載しています。氏名は申込書のとおり掲載していますので、戸籍や住民基本台帳の表記と異なる場合があります。

川西町の人口

13,822人 (-27)
男 6,812 人 (-17)
女 7,010 人 (-10)
世帯数 4,982 世帯 (-16)

※5月末日現在の住民基本台帳人口



置賜農業高校の生徒たちの活動も紹介!

置賜農業高校 ☎42-2101

地区高校総体の活躍

5月の地区高校総体を終え、男子ホッケー部が地区高校総体優勝、柔道部は男子団体3位、女子団体2位をはじめ、個人で3年渡部・1年佐藤が優勝するなど大活躍でした。また、陸上競技部は男女やり投げで3年舟越・2年長谷部が2位に輝き、県大会での活躍が期待されます。今後も町民の皆様の温かいご声援をよろしくお願いたします。



農業クラブ校内意見発表会

5月17日(水)に行われた農業クラブ校内意見発表会では各クラスの予選を勝ち抜いた代表発表者の熱い想いが発表されました。最優秀賞を獲得した園芸福祉科3年佐藤をはじめ、県大会代表に4名が選抜されました。6月22日(水)に庄内農業高校で県大会が開催されます。東北大会、全国大会に進む快進撃の報告をご期待ください。



空き家利活用のご相談は

川西町空き家バンク まで

☎町まちづくり課 ☎42-6613

登録累計 96 件のうち

成約 68 件 (令和5年5月末)

編集後記

今月の取材で印象的だったのが、吉島小学校のアスパラガス給食です。複数人で机を並べて対面で給食を食べる様子を見ることができました。今まで取材する際は、感染対策で対面しないかたちをとっていたので、嬉しい気持ちで見えていました。友達と喜びを共有しながら食べる給食は格別だと思えます。

本号の「まちのニュース」では、(株)ニューメディア様ご承諾のもと、一部の記事にNCVのニュース動画のQRコードを掲載しました。広報紙と動画両媒体の良さを活かし、皆さんに町のニュースをより深く届けていきたいと思えます。《Y》

そろばん玉石

玉庭地区字西原の西部にある象頭山と呼ばれている山では、昔からそろばんの玉に似た形の石がとれると伝えられてきました。そろばん玉石といわれる両円錐形の鉱物で、鉱物学的には石英の一種である玉髓(カルセドニー)に分類されるものです。大きさは数センチメートル程度で、表面には中心から細かな放射状の筋があり、産地により菊面石や貝殻石などの呼称があります。

この石の成因については諸説ありますが、千数百万年前の火山活動によってできた流紋岩の中の空隙に、石英のもととなる珪酸溶液が浸透充填し、周囲が風化して母岩から分離したものがそろばん玉石になると考えられています。

かつては、流紋岩が広く分布する日本海側で多く産出しましたが、開発や多量採取の影響で



▲そろばん玉石の形にも個性がある

現在は数が少なくなっています。県内では、小国町十四ヶ森産出のものが県指定天然記念物になっています。

玉庭では、そろばん玉石のほかに「犬川太郎」と呼ばれる赤い瑪瑙が産出することでも知られています。これらの珍しい石を集めることが、昔の子どもの遊びのひとつだったそうです。今日は簡単に採取できなくなった希少な石が、もしかしたらみなさんの家に眠っているかもしれません。

川西町 地域おこし協力隊

Facebook ページで私たち協力隊の日頃の活動をご紹介します♪
☎町まちづくり課 ☎42-6613



ぼくらはここから始まった

井上 恒 (札幌市出身・小松地区在住)

のんべんだらりのうちに、はや任期の最終年度になってしまいました。目標の半分にも到達できていません。それでもなんとか作り上げたのが『井上ひさし著作目録 第二編 雑文一覽』。小説と戯曲以外の文章、すなわちエッセイ、パロディ、コント、広告宣伝文、書評、選評、アンケート回答などを集めてみました。2973件になりました。つくづく、よくぞこれだけ書いたものよ。



この中に、雑誌に発表された歌詞なども収めました。その直後、井上ひさし歌詞集『だけどぼくらはくじけない』が刊行されました。パンク歌手で作家の町田

康が編集して文章も寄せている。そう、今になってみると、井上ひさしは、パンクとラップの草分けでした。リズムに乗せて押韻、地口、語呂合わせ。時に高尚、時にお下品、笑いあり、哲学あり、つまりなんでもあり。

若き井上ひさしの才能は小説、芝居と同時期に作詞家としても開花します。

菅原洋一「今日でお別れ」が大賞、にしきのあきらが最優秀新人賞だった1970年日本レコード大賞にて、井上ひさし作詞「ムーミンのテーマ」が童謡賞を受賞します。観客席をゆっくりに降りて舞台上上がった彼の姿はつきりと覚えていきます。

これを含めて「ひみつのアッコちゃん」「忍者ハットリくん」「おそ松くん」みんなぼくらの歌だった。ぜひ一読を。





Dreams Come True

ぼくの夢 わたしの夢

堀米 ^{くれん} 九蓮 さん

玉庭小学校6年（玉庭）

困っている動物 を守るために

ぼくの将来の夢は、犬カフェや猫カフェを開くことです。なぜなら、動物の命を助けたいからです。ぼくは、テレビやインターネットのニュースで、飼い主がいらない犬や猫がたくさんいることを知りました。さらに、その一部は、残念ながら殺処分されているそうです。このことを知った時、どんな生き物にも幸せに生きてほしいと思いました。そして、犬や猫を守るためにできることはないか調べました。すると、飼い主がいらない動物たちを保護するボランティア活動があることを知りました。特に気になった活動が保護犬・保護猫カフェです。保護犬・保護猫カフェとは、保護された犬や猫とお客さんがふれあい、もし気に入った犬や猫がいたら、里親になってもらうことができるカフェです。このカフェを開くことで、少しでも多くの人に現状を知ってもらい、動物の命を守りたいです。この夢を叶えるためには、困っている人や動物を進んで助けることが大切だと思います。今できることから取り組んでいくことで、夢を実現したいです。

発行/川西町 編集/総務課 情報統計グループ
〒999-0193 山形県東置賜郡川西町大字上小松 977-1
電話 0238-42-2111 (代) FAX 0238-42-2724
メール kohoo@town.kawanishi.yamagata.jp
印刷/正栄印刷



はじめての
バースデー



よこまるいくん



さとうつぐみちゃん



すずきさとちゃん



たかはしゆあちゃん



みづやまさつきちゃん



あべ ゆいなちゃん



たなか れいなちゃん

町が行う「ぐんぐん赤ちゃん健康診査」に参加されたお子さんを誕生月の町報かわにしが掲載します。

ねこ駅長しょころの

しょころ〜む



梅雨の季節ということで雨具を装着。水玉模様で揃えた傘もカップも可愛く着こなす羽前小松駅しょころ駅長でした。

